

平成 30 年 2 月 1 日

お客様 各位

ジャパンパレタス株式会社
代表取締役 西之辻 徹

不正アクセスによるクレジットカード情報流出に関するお詫びとご報告

日頃より一方ならぬご愛顧ご支援にあずかり、深く感謝申し上げます。

このたび、弊社が運営する公式通販サイト「パレタス オンラインショップ」のウェブサーバーに外部からの不正アクセスがあり、お客様のクレジットカード情報が流出したことが判明いたしました。

お客様はじめ関係者の皆様に多大なるご迷惑、ご心配をおかけいたしますこと心よりお詫び申し上げます。

データ流出の可能性のあるお客様には、別途本日ご説明の書面を個別に発送させていただきました。

本件に関する内容等につきまして下記のとおりご説明させていただきます。

記

1. 事案の概要

(1) 流出した可能性のあるクレジットカード情報

クレジットカード情報が流出した可能性があるのは、平成 29 年 4 月 27 日から平成 29 年 7 月 18 日の間に公式通販サイト「パレタス オンラインショップ」(物販決済の申込)において、クレジットカード決済を行われたお客様、最大 821 名です。

流出した可能性のあるクレジットカード情報はカード会員様氏名、カード番号、カード有効期限、セキュリティコードとなります。

(2) 原因

弊社公式通販サイトのウェブサーバーに外部からの不正アクセスがあり、不正プログラムが仕組まれたためカード会員データが流出したことが判明しております。

2. 発覚と対応の経緯

平成 29 年 7 月 18 日、クレジットカード決済代行会社より、クレジットカード情報流出の可能性があると指摘を受け、同日に公式通販サイトのクレジットカード決済の利用を停止いたしました。また、外部専門調査会社「Payment Card Forensics 株式会社」(以下「PCF社」といいます)に依頼し、不正アクセス及び情報流出の全容解明に向けた調査を実施しました。

平成 29 年 9 月 19 日、P C F 社から最終調査報告書を受領いたしました。同報告により、不正アクセスによりクレジットカード情報等が流出したことが判明しました。

3. お客様へのお願い

情報の流出が懸念されるお客様に対しましては、平成 30 年 2 月 1 日より個別に説明とご報告を書面にて郵送しております。流出が懸念されるクレジットカード番号につきましては、不正利用の防止のため、クレジットカード会社による監視システムにて、管理をお願いしております。

お客様におかれましては、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、念のためカードご利用明細をご確認いただき、不審な請求がありました場合はカード裏面に記載のクレジットカード発行会社にお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

なお、当該のお客様がクレジットカードの差し替えをご希望される場合、お客様から直接クレジットカード発行会社へ御連絡の上、お手続きいただきますようお願いいたします。

またカード再発行の手数料につきましてはお客様にご負担をお掛けしないよう、弊社よりクレジットカード会社に依頼しております。

4. 弊社の対応と今後の対策

平成 29 年 12 月 25 日に関係官庁（個人情報保護委員会等）へ報告、平成 29 年 12 月 27 日に警察への報告及び相談を行っております。

弊社では、通販サイトにおいて、より信頼性の高い、カード決済代行会社の提供するリンク型システムへの移行を決定しております。また、WEB改ざん検知サービスを導入いたしました。

現在、当該新システムを構築中であり、平成 30 年 4 月末日の完成を予定しております。しばらくはクレジットカードのご使用ができず、お客様にご不便をおかけいたします。以降はどうぞご安心いただき、弊社通販サイトをご訪問くださいますようお願いいたします。

お客様はじめ関係者の皆様の信頼回復に向け、より一層安全なサイト運営に取り組む所存でございます。今後とも何卒ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

**本件に関するご連絡をメールにファイルを添付してお送りすることはございません。
不審なメールにつきましては、メール及び添付ファイルの開封を控えるなど、くれぐれもご注意くださいようお願いいたします。**

■ 本件に関するお問い合わせ窓口 ■

フリーダイヤル 0120-610-809

お電話受付時間 平日 10:00～19:00（土日祝日を除く）